

2004年6月29日

報道関係者各位

株式会社ラック

株式会社ラック、ソフトバンクBBより顧客情報取扱業務の運用・監視を受託

ネットワークセキュリティソリューションのリーディングカンパニー、株式会社ラック(本社:東京都港区 代表取締役社長:三輪信雄、以下ラック)は、ソフトバンクBB株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:孫正義、以下ソフトバンクBB)の顧客情報セキュリティに関わる業務をソフトバンクBBのセキュリティー・オペレーション・センター(Security Operation Center、以下SOC)において24時間365日ノンストップで行います。

本年3月にソフトバンクBBは顧客情報を扱う業務を自社のSOCに集約しましたが、この度その業務に対する運用・監視をラックが受託しました。7月より業務を開始いたします。
受託内容は次のとおりです。

- セキュリティを重視した運用細則の策定、コンサルティング
- 顧客情報を扱う重要なサーバの監査、改善コンサルティング
- 顧客情報を扱う重要なサーバの運用、監視
- 顧客情報を扱う顧客サービスの監視
- 顧客情報に関わるシステム開発の監視

これらのうち、運用、監視はソフトバンクBBのSOCで間断なく実施されます。

これによりソフトバンクBBのSOCでは、顧客情報を取り扱う端末の画面やキーストローク、ネットワーク、サーバなどの監視が常時行なわれることになり、顧客情報が安全に取り扱われる環境が保たれます。

顧客情報流出の防御はオペレータ、システム開発技術者だけでなく、システム管理者をも監視する必要があります。本件におきましては、システム管理者を含めて監視する仕組みも導入されています。
個人情報の取扱業務は間近で監視することで、セキュリティを高度に保つことが出来るため、ラックはSOCにおける運用ノウハウを用いてソフトバンクBBのSOCの運用を推進してまいります。

以上

株式会社ラック

株式会社ラックは、ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、「コンピュータセキュリティ研究所」にてセキュリティに関する情報を日々、蓄積・分析・検証を行い、「JSOC」にて顧客システムの24時間365日のセキュリティ監視・分析を行なっています。また、先進のセキュリティテクノロジーを、セキュアネットサービス事業とシステムインテグレーション事業が提供するサービスに付加して、官公庁・企業・団体等の顧客にセキュリティソリューションサービスを提供しています。

JSOC

Japan Security Operation Center の略で、ラックが運営する情報セキュリティに関するオペレーションセンターです。高度な分析システムや業界屈指の堅牢な設備を誇り、常時数十名の高度な技術者を配置しております。

《本件に関するお問合せ先》

本リリースへのお問い合わせは下記へお願いいたします。

株式会社ラック

SNS 営業本部 第一営業部 可児 康之

Tel :03-5537-2610 Fax :03-5537-2619

e-mail :yasuyuki.kani@lac.co.jp

URL :<http://www.lac.co.jp/>